

スリーハート

第4号 平成26年 7月 18日(金) 発行

地域交流活動の推進 ～温かいふれあいの場の設定～

『交流活動』を中心に据えた教育活動に取り組んでいる本校では、子どもたちは、人と人との温かいふれあいを通して、“人”として大切なことを学び続けています。一学期は、異学年交流活動の充実を図り、交流活動の基盤づくりを進めるとともに、地域交流活動にも力を注ぎ、ひらかれた学校づくりを進めてきました。6月の地域清掃「にしっこクリーンキャンペーン」を多くの方が支えて下さり、「家族学級・演劇鑑賞」は、総出でご来校いただいたご家族もみえ、大盛況の中、終えることができました。7月には、甚目寺民踊クラブの皆さんの手ほどきを受け、『甚目寺小唄』(盆踊り)の練習にも力を注いでいます。9月の運動会では、地元の老人クラブの方々をはじめ、地域の方々に参加を呼びかけていっしょに踊り、交流を深めたいと考えています。

商業施設で聞き取り調査

6月 13日(金)



「商品の仕入れは……」
—大型店舗の裏側を見せてもらう—



「いつもどんな物を買うんですか？」
—買い物客に聞き取り調査をする—

3年生の子どもたちが、社会科の学習の一環として、地元の大型店舗を訪れました。店の奥までいれてもらい、仕入れや商品管理について説明してもらった後、買い物をしてみえる方々に、聞き取り調査をし、どんな商品が好まれているかを探りました。お店の人もお客さんも優しく接して下さい、人の“温かさ”にふれることもできました。

6月 14日(土)

恒例の家族学級・観劇会が行われました。たくさんのご家族の方にご来校いただき、子どもたちは、いつも以上に張り切って授業に取り組んでいました。その後は、劇団「うりんこ」を招き、劇『ぼくってヒーロー』を観覧しました

家族学級・演劇鑑賞



「お母さんといっしょで楽しいな！」
—七夕飾りを作る1年生—



「清水での舞台は……」
—修学旅行での学習の成果を発表する6年生—



—多くの人で賑わう演劇会場—

図書ボランティア読み聞かせ

6月 26日 (木)

いろいろな本を読むことで想像力がふくらみます。本を多く読むと活字に対する抵抗がなくなり、学習意欲の向上にもつながります。

「読み聞かせ」は、目で読むのではなく、音や絵で見ることによって、本に興味をもち、読書って楽しいんだという関心を高めることができます。本校では、PTAの図書ボランティアの方々が、毎月1回、各教室で「読み聞かせ」をして下さっています。子どもたちも、「読み聞かせ」が大好きで、とても楽しみにしています。



「次はなるんだらう？」
—ドキドキしながら話を聞く子どもたち—

「この本、図書室にあるのかな？」
—本への関心を高める子どもたち—



なごみ 甚目寺・和集会

「甚目寺小唄」をみんなで踊ろう！

7月 8日 (火)

地域交流活動にも力を注いでいる本校では、秋の運動会で、地元で踊り継がれている『甚目寺小唄』を、全校で踊りたいと考えています。

この日は、地元の民謡クラブの皆さんを講師にお招きしました。児童会の役員が中心となり、『甚目寺・和 (なごみ) 集会』と題し、踊りの手ほどきを受けるだけでなく、歓迎会も開き、子どもたちの手作りの扇子を贈り、合唱も披露しました。秋の運動会で、子どもたちのご家族はもちろんのこと、たくさんの方にいっしょに踊っていただき、故郷・甚目寺への愛着を深めるよい機会としていきたいと考えています。ぜひ、たくさんの方にご参加いただけたらと思います。



—民謡クラブの皆さんをお手本に—



—動きを覚えて思わず笑顔が—



—子どもたちも表情にも少しずつ自信が—

子どもたちのふり返り



地域の文化にふれ楽しかったです。
もっと深く知りたと思いました。

6年生

運動会までにおどれるように
がんばりたいです。

3年生

みんなでおどったら、
上手になって楽しかったです。

2年生

もっとうまくなって、運動会の時に
民謡クラブの方をびっくりさせたいです。

4年生